

当院で大腿骨転子部骨折の手術を受け、研修にご協力頂いたことがある患者様へ

当院では、過去に以下の臨床研修へ協力して下さった患者様を対象とした、臨床研修を実施しております。この研究は、過去の診療情報を個人情報保護に配慮したうえで集計し、治療成績を評価する研究です。したがって、新たに身体的および経済的なご負担が生じることはありません。

研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを拒否されたい場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。研究へのご協力頂くか否かは自由です。診療情報の利用を拒否されても、不利益を被ることはありません。一方で、ご協力頂いた場合でも、謝礼金などのお支払いはありません。

2020年7月28日

① 対象者	2018年5月から2019年11月の間に、当院にて「ZNN CM アジアネイルに対するAnterior Support Screw (ASS) 使用・非使用の前向き無作為化比較試験」へ協力して下さった患者さん20名のうち、術後6か月以降に術後経過を評価するための診療を受けた患者様			
② 研究課題名	高度不安定型 大腿骨転子部骨折に対する骨接合術の予後に関する多施設共同後向き観察研究			
③ 実施予定期間	2020年7月～2020年12月			
④ 実施機関	藤枝市立総合病院			
⑤ 研究代表者	氏名	清水 朋彦	所属	藤枝市立総合病院 整形外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	清水 朋彦	所属	藤枝市立総合病院 整形外科
⑦ 使用する検体・データ	カルテや画像（レントゲン・CT）			
⑧ 目的	ASSテクニックが高度不安定型 大腿骨転子部骨折の治療成績向上に貢献しているか否かを確認すること			
⑨ 方法	2018年5月から2019年11月の間に、当院にて「ZNN CM アジアネイルに対するAnterior Support Screw (ASS) 使用・非使用の前向き無作為化比較試験」へ協力して下さった患者さん20名のうち、術後6か月以降に術後経過を評価するための診療を受けた患者様を対象にします。手術前、手術中および骨癒合を評価した外来診療の際の、既に院内に存在するカルテや画像（レントゲン・CT）から情報を収集します。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年7月28日		
	病院長承認日	2020年7月28日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	収集する診療情報からは個人が特定できない様に、個人情報を処理します。また、研究の結果は保管庫にて5年間保管します。保管期限を過ぎた後は、切断や溶解などの方法で再現不能な状態で廃棄します。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	整形外科外来	電話	054-646-1111（代表）
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますがご連絡をお願いします。			

揭示期限 2025年12月31日

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

院長